

平成28年度事業実績一覧

主な取り組み	課等名	事業名	事業内容	決算額	事業実績・成果
庁内体制の充実	企画政策課	多文化共生意識啓発講座	外国人市民への行政サービスの向上を目的に、市職員を対象とした研修会を実施するもの。	—	一般財団法人自治体国際化協会の地域国際化推進アドバイザー派遣制度を活用し、「多文化共生」に関する講座を実施し、市職員の意識啓発を図るとともに、国際化の推進に努めた。 参加者数:39人
市民団体や関係機関などとの連携及び協力体制の整備	秘書課 市国際交流協会	東京オリンピック・パラリンピック誘致等推進	事前キャンプ地の誘致を進める中で、行政と市民団体が連携し、国外のチームとの交流会や事業の実施をする。	50,000円	女子ソフトボールカナダ代表強化合宿時に、通訳スタッフとして携わった。 通訳スタッフ:13名(市職員:3名、市国際交流協会:10名)
	企画政策課	印西市国際交流協会事業支援	市の国際化推進に係る施策の一翼を担う市国際交流協会の事業を支援するため、補助金を交付する。	500,000円	事業支援として補助金を交付することにより、協会事業が円滑に実施され、市の施策を推進することができた。
	(公財)ちば国際コンベンションビューロー 千葉県国際交流センター	日本語ボランティア基礎講座	外国人の日本語学習を支援するボランティアとしての基礎講座を開催。 ※市の後援事業	—	地域の外国人の日本語学習を支援するボランティア活動の基礎知識・方法を学ぶ講座(4日間)を開催。 講座参加者:24名(うち、印西市在住者:6名)
行政サービスの充実	広報広聴課	印西市公式ホームページ運用管理委託	速報性に優れたインターネットの特性を活かし、市政に関するさまざまな情報を迅速かつ確実にホームページを活用して提供する。 ※契約期間:平成28年4月1日～平成29年3月31日	2,822,688円	ホームページの自動翻訳機能により、多言語(英語・中国語(中文簡体・中文繁体)・韓国語)で市政情報を提供することができた。
	防災課	防災意識啓発事業	平成26年度に作成した外国人市民用の総合防災ブック及び各種ハザードマップを配布する。	—	4カ国語(日本語・英語・中国語・韓国語)を併記した外国人向け印西市総合防災ブック及び各種ハザードマップを外国人市民へ配布した。
	企画政策課	広報いんざい1日号(抜粋)英語版作成	外国人市民への情報提供を充実させるため、広報紙の抜粋を英訳し、市役所や公民館等への設置や、市ホームページに掲載する。	96,000円	外国人市民への行政情報提供の充実として、毎月1回、INZAI NEWS LETTER(広報いんざい1日号(抜粋)英語版)を発行した。 設置場所:市役所ロビー、市民課、支所、出張所、公民館、図書館、コミュニティセンター、市ホームページ
		広報いんざい15日号「外国人のみなさんへ」掲載	外国人市民への情報提供として、広報いんざい15日号に「外国人のみなさんへ」を掲載する。(翻訳代) (10月より1日号から15日号へ変更)	18,000円	広報いんざい15日号「外国人のみなさんへ」のコーナーで、日本語(ルビ付き)、翻訳文を掲載し、外国人市民へ情報提供した。 ※広報紙への掲載は12カ月行っているが、3カ月は翻訳代を支出していない。

平成28年度事業実績一覧

主な取り組み	課等名	事業名	事業内容	決算額	事業実績・成果
行政サービスの充実	企画政策課	外国人のための無料相談	外国人市民の生活支援として、外国人市民を対象に法律や生活に関する相談に対応する。 ※市国際交流協会との共催事業	—	市国際交流協会所属の行政書士を相談員とした相談窓口を毎月1回開設することにより、相談体制を整備する。 相談件数:0件 ※受け入れ態勢は整えていたが、実際の相談希望者なし
		印西市国際化推進懇談会	市の国際化推進に係る施策に市民の意見を反映させるため、国際交流関係者、学識経験者、公募市民、外国人市民を委員とした会議を設置し意見交換する。	60,000円	委員の任期替に伴い、「印西市国際化推進方針」の改定について説明を行った。 会議開催数:1回
	クリーン推進課	ごみの減量化・再資源化事業	英語・中国語・韓国語版の「資源物とごみの分け方・出し方」を作成し配布する。	—	家庭ごみのごみ出しルールをまとめた「資源物とごみの分け方・出し方」の外国語版(英語・中国語・韓国語)を各500部作成(平成27年度)し配布した。
	健康増進課	外国語版母子健康手帳の発行	言語の差異なく母子保健に関する知識普及を図り、必要な保健サービスが受けられるようにするため、日本語が分からない家庭の妊娠届出の際に、母子健康手帳を外国語版(英語・中国語・韓国語・タガログ語・タイ語・ポルトガル語・インドネシア語・スペイン語)で発行する。	9,281円	外国語/日本語併記母子健康手帳購入実績 中国語:3冊、韓国語:1冊、タガログ語:1冊、タイ語:1冊、ポルトガル語:2冊、インドネシア語:1冊、スペイン語:1冊 外国語版母子健康手帳 交付実績 英語:2冊、中国語1冊、ポルトガル語2冊
地域への参加の促進	防災課	防災訓練	地域住民の災害に対する防災意識の高揚と防災力の育成、関係機関との連携強化等、有事に備えた各種訓練を実施する。 また、国際交流ブースを設置し、外国人市民の積極的な訓練参加を推進する。	—	総合防災訓練会場内に設置した国際交流ブースに通訳3名を配置することで、外国人市民の訓練参加が促進され、災害に対する防災意識の高揚と防災力の育成、地域住民・関係機関の連携強化等が図れた。
	企画政策課 市国際交流協会	外国人市民との交流事業	外国人市民を対象にイベントを実施し、外国人同士の交流や日本人との交流を促進する。 ※市国際交流協会との共催事業	—	『ワールドフェスティバル・イン・印西』(外国民族舞踊・印西音頭・居合い等)や、『国際交流を楽しむ歴史散歩バスツアー』(香取神宮・佐原街並み散策)のイベントをとおして交流が図られた。 ワールドフェスティバル:120人(アメリカ・ジャマイカ・中国)、バスツアー:30人(韓国・タイ・中国・アメリカ)、外国料理体験:24人(ロシア)、フレンドシップカフェ:127人(アメリカ・中国・ロシア等)
	市国際交流協会	日本語教室	外国人市民を対象に日本語習得を支援するとともに、他の外国人や日本人との交流機会を提供する。 ※市の後援事業	—	市内4箇所で5クラスを運営することにより、外国人市民の日本語学習機会を充実させることができた。 参加者数: 火曜日クラス:5人(中国・韓国・ベルギー・タイ・フィリピン)、水曜日クラス:30~35人(中国・韓国・フィリピン・スリランカ・イギリス)、木曜日クラス:4~8人(中国・韓国・ペルー)、土曜日クラス:6~8人(中国・韓国・アメリカ・タイ)、土曜日夜クラス:5~7人(フィリピン・スリランカ・ベトナム)

平成28年度事業実績一覧

主な取り組み	課等名	事業名	事業内容	決算額	事業実績・成果
幼少期から青少年期までの国際理解教育の充実	企画政策課	幼稚園・小中学校異文化理解推進事業	市立幼稚園及び小中学校に外国人講師を派遣し、母国紹介を通して異文化交流をする。	45,000円	外国人講師の母国紹介を通して、異文化への理解を深めるとともに、日本との違いを学んでいただいた。 学校名及び参加者数： 滝野小：61人、原山小：39人、小倉台小：95人
		市制施行20周年記念 中学生英語発表会	市内公立中学生の英語に対する興味と関心を高めるとともに、国際化に対応した人材育成を図ることを目的に実施する。	80,256円	・暗唱1年生の部 8組14名 ・暗唱2年生の部 8名(当日1名欠席) ・暗唱3年生の部 9名 ・スピーチの部(学年問わず) 7名(当日1名欠席)
	保育園	ハローフレンズ	市立保育園児が外国人講師とその講師の母国語を使って触れ合うことにより、他の国の言語や文化に親しむ。	80,500円	外国人講師との外国語による遊び(歌やゲームなど)を通して、異文化への関心を高めていただいた。 保育園名及び開催数(参加者数)： 大森：4回(延べ52人)、木下：4回(延べ64人)、木刈：3回(延べ66人)、高花：4回(延べ72人)、西の原：4回(延べ90人)、もとの：4回(延べ104人)
	指導課	市制施行20周年記念 中学生海外派遣事業	市内在住の中学生を海外に派遣する。	7,294,000円	市内在住の中学生20名をオーストラリア(シドニー近郊)に派遣し、ホームステイや現地校で交流した。また、文化遺産や世界遺産をめぐり異文化理解を図るとともに、現地校での英語研修を行い実践的な英語コミュニケーション能力の向上を図った。教育委員会から3名、英語科教諭1名が引率した。
		国際理解教育推進事業	英語教育において実践的コミュニケーション能力を育成するため、英語を母国語とする外国語指導助手を市立小中学校に配置する。また、外国語活動の研究指定校に日本人の英語教育コーディネーターを配置する。	51,800,686円	外国語指導助手(11名：アメリカ2名、イギリス1名、フィリピン5名、ジャマイカ1名、ガーナ1名、カナダ1名)の配置により、児童生徒は外国語活動の時間や授業の中で生きた英語や諸外国の文化を学ぶことができた。また、これからの国際化に向けた英語教育において、実践的コミュニケーションをより良い環境で学ぶことができた。外国語活動の研究指定校4校に英語教育コーディネーター3名を配置することにより、小学校英語の教科化に向けて指導のあり方の工夫や指導案を蓄積し、市内小学校での活用を図るよう努めた。
		イングリッシュトレセン	夏季は小学生、冬季は中学生を対象に英語でコミュニケーションを図る楽しさを体験し、英語運用能力の育成を図る。	13,180円	夏季は59名の小学生が参加し、冬季は22名の中学生が参加した。国際交流協会等から夏季、冬季合わせて延べ16名のボランティアが参加した。ALTの委託契約しているインタラックにALTの派遣を依頼した。 夏季は7月に連続する2日間で実施し、冬季は12月に1日のみ実施。
	地域における多文化共生意識の啓発	企画政策課	異文化理解講座	市民の異文化理解を推進するため、一般市民を対象に、外国人市民等を講師とする異文化理解講座を定期的実施するもの。	42,000円

平成28年度事業実績一覧

主な取り組み	課等名	事業名	事業内容	決算額	事業実績・成果
地域における多文化 共生意識の啓発	市国際交流協会	語学(英語・中国語・韓国語)講座	階級別けしたクラスで、各語学の習得の場として実施。		市内2箇所7クラスを運営。 英語 ・火曜日(初級)クラス(中央公民館) ・水曜日(中級)クラス(中央駅前地域交流館) ・金曜日(初級)クラス(中央公民館) ・金曜日(中級)クラス(中央公民館) 中国語 ・火曜日(入門)クラス(中央駅前地域交流館) 韓国語 ・木曜日(初級)クラス(中央公民館) ・木曜日(中級)クラス(中央公民館)